

(1) 2015(平成27)年11月19日発行

ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID 2500



遠軽ロータリークラブ
国際ロータリー 第2500地区第4分区



<ロータリー財団月間>

2015~2016

Weekly Report No.19

2015年11月19日(木) 18:00~
本日のプログラム

夜間例会
ニクラブ合同例会

2015年11月26日(木) 12:30~
次のプログラム

ゲスト卓話
真言寺 住職 黒田 大真 様

第2754回例会記録

司会: 金谷 正一 副SAA④

遠軽ロータリークラブ通常例会

日時: 2015年11月12日(木)12:30~

場所: ホテルサンシャイン 2F

開会点鐘: 木村 一則 君

国歌: -

Rソング: 我等の生業

四つのテスト: -

木村一則 会長 スローガン:あなただけのロータリー・モーメントを!

◇本日のゲスト

北海道新聞遠軽支局 支局長 中村 正 様①

会長報告 木村 一則 君②

本日のプログラムは、道新遠軽支局の中村支局長をお迎えしてのゲスト卓話です。

当初10月8日に予定されていましたが、悪天候による仕事の都合で実現しなかったため、改めて本日卓話をしていただく運びとなりました。

中村支局長におかれましては、ご多忙の中お時間を作っていただきありがとうございます。

後程、卓話もよろしくお願い致します。

さて、先週の例会で次年度役員・理事の立候補を募りましたが、どなたからの届も提出がありませんでした。よって、クラブ細則第3条・第1節に基づき指名委員会の設置に関して、本日例会終了後に臨時の役員会を行います。

役員・理事の方はお集まりください。

幹事報告 成田 弘明 君③

1. 地区より2014-2015年度 会員増強賞 維持率100%の表彰状が届いております。

2. 遠軽青年会議所より、「共に考えよう! 未来につなぐ遠軽観光の可能性」という講演会参加の依頼が来ております。日時、場所は、11月21日16時、ロックバレースキー場ロッジ内

3. 2016年国際ロータリー年次大会(韓国ソウル)の案内を回覧しております。

委員会報告

◇メディア副委員長 東海林 勉 君⑤

本日配布の会報第18号(1)面、幹事報告-11月の例会プログラム-12日ゲスト卓話、の名前が間違っておりました。お詫びして訂正させていただきます。正しくは「中村正様」です。

ゲストの中村正様には大変失礼をいたしました。よろしくお願ひします。

(ホームページ掲載の会報は訂正しております。)



本日のプログラム ゲスト卓話

プログラム委員長 遠藤 利秀 君⑥

ゲスト卓話の中村正様をご紹介します。

1959年8月9日、芦別市生

1984年4月 北海道新聞社入社

1986年3月 稚内支局

1989年3月 函館報道部

1991年9月 厚岸支局長

2003年5月 岩見沢総局 部次長

2005年7月 北松山(9月から、せたな)支局長

2008年7月 本社編集本部 部次長

2015年3月 遠軽支局長

仕事柄、全道各地をご存知で、遠軽についてどのような印象を持たれているのか、地元の我々ではちょっと気付かない部分についてもお話ししていただけるのではないかと大変楽しみです。

【名前の後の○数字は写真とその中の番号】

遠軽の印象と道新の地方版について



北海道新聞遠軽支局 支局長 中村 正 様

先の例会は大変失礼いたしました。

私は函館報道部にいるときにロータリークラブさんとご縁があって、GSE*（ロータリー財団研究グループ交換プログラム）にメンバーの一人としてオーストラリアでの研修に参加させていただきました。

早速、遠軽についての印象ですが、来る前は、自衛隊があり、国鉄で栄えたマチかな、というぐらいでしたが、実際は大変人柄の良い土地だなと思います。

また、農作物は良い素材のものが沢山穫れるのに、ほとんどの場合、素材で出されて、そのまま札幌などに送られていることが多いようですが、それだけではもったいないなと思います。

地元にお金を落としてもらうには、観光は大切な資源。ですから、通過型の観光で終わらせないように、何とか泊まってお金を使ってもらえるような、何かそういう仕掛けが出来ると地域も潤うのではないかと思います。

私が地方勤務の中で特に印象に残っているのは、15年ぐらい前の厚岸支局時代です。

「厚岸といいえばカキ」ですが、以前、厚岸もサロマと同じように、元々いたカキの資源が無くなって、宮城県種を買ってきて養殖していましたが、やっぱり「厚岸生まれの厚岸育ちのカキをつくりたい」という思いがあって、海外の栽培方法を厚岸でも生かせないかと町に伝えたところ、海外に町職員や漁師を派遣して、新しい方法をや

ろうと、町を挙げて種苗センターを作って“厚岸生まれ、厚岸育ちのカキ”をつくることになり、今では、ブランド名も「カキエモン」という名前で定着しています。

その時に思ったのは、そういう町を良くしようと思う人がいて、行政も一緒になって目的に向かって一つのマチづくり、マチおこしになったということが、当時、現場で毎日のように取材していて、あっ、こういうのが一つのマチづくりになるんだな、と。また、当時の厚岸町長が聞く耳を持って良くやっていった、ということもマチづくりに繋がったと思います。

北海道新聞の特徴ですが、地方版にすごく力を入れていて、他の新聞ではこんなに力を入れているところは無いのではないかと思います。

私は子どもの時から道新を読んでいましたが、まず開くのは地方版なんですね。

地方に行くときによく「記事載ってなかったね」と言われることがあって、いや、3面に出てたんですけども、と言うと、「あれっ、地方版でなかったんだ」と、そう言われるくらい地方版はすごく読まれています。

地元の皆さんはとても地方版への思い入れが強いので、遠軽、紋別版、オホーツク版などに書く記事を大事に読まれるように掲載していきたいと思っています。

特に、我々がここにいるということはやっぱりマチの応援をするという意味を多少持っているので、マチを盛り上げるような記事が書けたら良いなと思っています。

そのためには皆様方にも、「こういう話があるよ」など、気軽に言っていただければ、どんどん取材させていただきますので、よろしくお願ひします。

注* = 2013 - 14年度夢計画への移行に伴い、現在は V T T (R 財団職業研修チームプログラム)

ニコニコ BOX

親睦活動委員長 佐藤 直也 君⑦
 山田荘一君 今日、母が102歳の誕生日 3,000円
 計3,000円
 2015-16年度 合計223,000円

☆閉会点鐘：木村 一則 君
 ☆今月会報担当：須藤 順一 君

2015-16_19th-01

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席
出席副委員長 山田荘一君⑧	11月 5日	37	33	23	5	84.8%	
	11月12日	37	33	23		69.7%	

編集・発行：メディア委員会	
委員長：伊藤太一	副委員長：東海林勉
委員：石井定男 黒坂貴行 須藤順一 渡辺 勉 乾 禧實	

2015-16年度 国際ロータリー
 会長：K. R. ラビンドラン
 第2500地区ガバナー
 東堂 明(旭川北 R C)
 第4分区ガバナー補佐
 橋詰啓史(雄武 R C)



遠軽ロータリークラブ 会長：木村一則 副会長：渡辺 勉 会長エレクト：黒坂貴行
 幹事：成田弘明 会計：島田光隆 S A A：佐久間英昭 直前会長：上田 稔
 ◇創立：1959年9月12日／認証1959年11月7日 URL：www.engaru-rc.com
 【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目 遠軽商工会議所内
 Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail：info@engaru-rc.com
 【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-
 42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)